

2017年度 鳥羽志摩中学校新人大会ソフトボールの部要項

1 日程 9月30日(土) 開会式 9:15 試合開始 9:45

*予備日・・・1日・7日・8日・21日・22日 以下順延とする。

2 会場 阿児ふるさと公園

3 責任者 *競技責任者および会場責任者：渡邊(答志中)
*ベース・ラインカー・スコアボード他：石神(文岡中)
*会場準備：各中学校ソフトボール部顧問1名と審判(当日 8:00から行う)
*会計：渡邊(答志中)
*熱中症対策(飲料水)：渡邊(答志中)
*審判依頼・連絡：石神(文岡中)

4 ルール 本大会規定及び2017年度日本ソフトボール協会オフィシャルルールに準ずる。

5 大会規定

- ① 競技方法は2校の対戦とする。
- ② ベンチ入り選手は18名以内とし、ベンチは若番を1塁側とする。(開会式は全部員整列可)
- ③ 選手は1～99の背番号のついたユニフォームを着用する。ただし、やむを得ない場合は背番号のついた体操着でもよい。主将は10番、監督は30番、副顧問(コーチ)は31番、32番をつける。背番号がない場合のベンチ入りは認められない。
- ④ 関係者のベンチ入りは3名までとする。できるかぎりユニフォームを着用する。外部指導者については、学校長が認め、登録をした場合に限る。ただし2名以内とする。(管理職はよい。)
- ⑤ 得点差によるコールドゲームは、3回15点、4回10点、5回以降7点差以上のとき適用する。降雨の時は5回終了時点で試合成立。それ以前の場合は再試合とし、その判断は当該試合の専門部及び審判団・大会長で行う。
- ⑥ 7回終了後同点の場合は、延長戦なしで8回からタイブレークを行う。
- ⑦ シートノックは、後攻側から始めて5分以内とする。
- ⑧ 打者、走者、次打者、コーチャーはヘルメットを着用する。
- ⑨ 捕手はスロートガードつきマスク、ヘルメット、プロテクター、レガースを着用する。競技場内での投球練習においても、ヘルメット、マスクを着用する。
- ⑩ 試合中は、ベンチ入り選手以外のグラウンド立ち入りは認めない。
- ⑪ 試合中は、ベンチよりバックネット付近(後方も含む)での応援を禁止。
- ⑫ 当該校関係者はバックネット裏への立ち入りは禁止する。
- ⑬ 使用球はマルケン3号とする。(専門部で準備)
- ⑭ グラウンドルールは開会式前に監督・審判会議を行い決定する。(開会式の15分前)
- ⑮ 大会運営においては、教育的配慮を最優先する。
- ⑯ 故意四球を採用する。
- ⑰ サスペンデッドゲームを採用する。

6 その他

- ① 表彰は規定により優勝のみとする。
- ② 選手宣誓は、前回大会優勝校の答志中学校主将。同校は優勝旗を持参する。
- ③ 優勝校は協会主催の県大会への出場権を得る。
- ④ 試合終了後、両チームでグラウンド整備を行う。大会終了後、両チームで会場の後片付けを行う。
- ⑤ 事前に健康チェックをしておく。
- ⑥ ゴミは各自持ち帰り、処理の徹底をする。
- ⑦ 差し入れは、事前に断る。いただくことがあった場合は、学校に戻ってから飲食する。
- ⑧ 急病やけがは、救護の先生による応急処置を施すが、連絡・移送については当該校顧問・引率者が責任を持って行う。
- ⑨ 雷鳴が鳴ったら、試合を中断する。試合の再開については、雷がやんで20分経過後とする。
(避難場所は、文岡中学校校舎)
- ⑩ 濃霧等により開会式の時間が変更になる場合がある。
中体連本部としては6：30まで対応しそれ以降は専門部の判断とする。
専門部としては最大9：00まで待つこととする。

7 組み合わせ

第1試合 文岡中×答志中 開始予定時刻 9：45～
1塁側：文岡中 3塁側：答志中

8 審判 志摩ソフトボール協会審判部に(4名)お願いする。

9 開閉会式

開会式	閉会式
整列	整列
1 優勝旗返還	1 表彰
2 大会長挨拶	2 大会長挨拶
3 審判長注意	3 審判長講評
4 選手宣誓	4 連絡(あれば)
5 諸注意 解散	解散